

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の研究対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (承認番号)	慢性難治性中枢性疼痛に対する脊髄刺激療法の有効性 (承認番号:2024-09)
当院の研究責任者 (所属)	高橋 和孝 (由利組合総合病院 脳神経外科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	無し
本研究の目的・概要	中枢性疼痛患者における Spinal cord stimulation (SCS) の有効性、安全性を検証し、短期成績を検討します。 この研究は、脳卒中後などに発生する中枢性疼痛に対して脊髄刺激電極植込術を行われた患者さんを対象として行います。治療効果をカルテから得られた情報をまとめるものです。
調査データ 該当期間	2024年4月から2028年3月まで
研究の方法 (使用する資料等)	●対象となる患者さま 2024年4月～2028年3月に、当院で脊髄刺激電極植込術を施行された患者のみなさん。 ●利用する情報 性別、年齢、手術日、術前、術後の疼痛、脳、運動機能評価、疾患情報、合併症などのカルテ情報を使用します。
資料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本研究においてデータを利用する際には必ず匿名化を実施し、データの漏洩等がないよう厳重にデータの管理を行います。また、データは研究に必要な最低限の用途以外には利用しません。学会発表や論文も同様といたします。
個人情報の取り扱い	お名前などの個人を特定する情報につきましては匿名化を行います。学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。
本研究の資金源 (利益相反)	なし (本研究において開示すべき COI はありません)
問い合わせ先	由利組合総合病院 脳神経外科 高橋 和孝 電話:0184-27-1200(代表)
備考	